

熊本地震被災地へ中津市社会福祉協議会の 「訪問入浴車」が応援!!

令和8年8月18日から22日の5日間、熊本県八代市鼠蔵町の有料老人ホーム(こころ)へ訪問入浴車の貸出しを行いました。

この施設では、地震の影響により断水が続き、入居者の皆さまは3週間もの間、入浴ができない状況となっていました。そこで施設職員の皆さまが、「入居者の方をお風呂へ入れてあげたい。」という思いを被災地で活動している災害NGO 結から大分県社会福祉協議会を通じて、中津市社会福祉協議会へ訪問入浴車の貸出しについて相談がありました。

その要請を受け、訪問入浴車を貸出し施設職員の皆さまにご活用いただきました。

シャワー浴ではありましたが、入居者の皆さまは、久しぶりに汗を流すことができ「気持ち良かった」と大変喜ばれていたとのことです。被災地において訪問入浴車が少しでもお役に立てたことを中津市で唯一訪問入浴事業を行っている訪問入浴サービスセンター職員一同、大変うれしく思っています。

一昨年度より災害時BCPに関する研修会や訓練を重ねてきましたが、今回実際に被災地支援に協力する機会を得たことで、改めてBCPの計画書や支援体制を見直す大切な機会となりました。

